

高山准看護学校第49期生卒業式

看護の心にさらなる磨きを

平成29年度高山准看護学校の卒業式が3月1日、町文化センターで行われ、凛々しい制服姿に身を包んだ第49期生14名は、希望を胸に学び舎を後にしました。

式では永野秀明校長が「支えてくれた多くの方々」と卒業の喜びを分かち合ってくれたいと式辞を述べ、永野和行町長は「みなさんの看護が地域医療の支えとなることを願っております」とあいさつしました。

卒業生代表の有田みささんは「実習では不安になることもありましたが、しかし先生方のアドバイス、クラスメイトの存在に何度となく救われました。そして、父の気張れよの言葉で全ての実習を乗り越えることができたのだと思います。これから看護の心にさらなる磨きをかけ、日々精進していきます」と答辞を述べました。



卒業生 14名と



永野校長から卒業証書を受け取る

波野出身の西之園さん 県選抜剣道選手権で優勝

県警察本部警備部機動隊に所属する西之園智博さん（波野出身）が、2月11日に開催された第49回鹿児島県選抜剣道選手権大会で優勝しました。延長戦までもつれる厳しい試合を乗り越え、最後まで集中力を切らさず戦い抜いた西之園さんは「全国日本選手権大会に出場し、お世話になった方々に恩返しができるように頑張りたい」と話していました。



見事優勝を果たした西之園さん

岸良おとめ工房が おおすみ地域力表彰

岸良おとめ工房が、3月6日、大隅地域振興局で「おおすみの地域力表彰」を受けました。大隅地域の活性化に貢献している個人・団体を表彰するもので、同団体は辺塚だいたいなど地域の食資源を活用した加工品の開発・販売、ボランティア等に取り組み、地域のイメーリアップに貢献したとして評価されました。



町役場に報告に訪れた岸良おとめ工房のみなさん